

プログラム

大会長講演

究（きわむ）看護理工学から本質的なケアを創る

10月24日(土)10:15-10:45 第1会場（ヘボンホール）

座長：真田 弘美（石川県立看護大学 学長）

演者：赤瀬 智子（横浜市立大学大学院 医学研究科 教授／横浜市立大学 医学部 看護学科 学科長）

特別講演 1

患者の人生にもう一度光をともし乳房再建 ―これから医療を究める若い皆さんへ―

10月24日(土)11:00-11:50 第1会場（ヘボンホール）

座長：岡山 久代（筑波大学 医学医療系 教授）

演者：佐武 利彦（富山大学 学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科 教授）



特別講演 2（市民公開講座）

日本のナイチンゲール大関和の生涯に学ぶ看護の本質と未来

10月25日(日)13:10-14:00 第1会場（ヘボンホール）

座長：赤瀬 智子（横浜市立大学大学院 医学研究科 教授／横浜市立大学 医学部 看護学科 学科長）

演者：田中 ひかる（歴史社会学者・作家・博士（学術））



特別教育講演

響きあう人間と環境

10月25日(日)11:00-11:50 第1会場（ヘボンホール）

座長： 斎藤 いずみ（大阪信愛学院大学 看護学部 看護学科 特任教授／神戸大学大学院 医学系 名誉教授）

演者： 筒井 真優美（日本赤十字看護大学 看護学部 名誉教授・客員教授）



教育講演 1

遠隔 ICU における医工連携と多職種を交えた今後の取り組み

10月24日(土)14:30-15:20 第1会場（ヘボンホール）

座長： 後藤 隆久（東京都立荏原病院 院長／横浜市立大学 名誉教授・特任教授）

演者： 高木 俊介（横浜市立大学附属病院 集中治療部 部長）



教育講演 2（教育委員会企画）

AI を道具から「部下」へー生成 AI の基礎と教育・研究を支える仕組みづくりー

10月24日(土)14:30-15:20 第2会場（オープンイノベーションラボ棟 1F セミナールーム II）

座長： 野口 博史（大阪公立大学大学院 工学研究科 教授）

演者： 土肥 徹次（中央大学 理工学術院 教授）

教育講演 3

若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現する社会構築に向けた産官学民の取り組み

10月25日(日)10:00-10:50 第1会場 (へボンホール)

座長： 有本 梓（横浜市立大学 医学部 看護学科 地域看護学領域 教授）

演者： 宮崎 智之（横浜市立大学 研究・産学連携推進センター 教授）



シンポジウム 1

痛みに対する本質的なケアを創る

10月24日(土)13:10-14:20 第1会場 (へボンホール)

座長： 野口 博史（大阪公立大学大学院 工学研究科 教授）

叶谷 由佳（横浜市立大学 医学部 看護学科 老年看護学領域 教授）

演者：「温度感受性を持つ TRPA1 を介した血管痛へのアプローチ」

須田 千啓（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター

臨床医学研究所 ポストドクトラルフェロー）

「深層学習を用いたマウスの痛み表情の検出」

小林 幸司（東京大学大学院 農学生命科学研究科・農学部 特任講師）

「穿刺直前に局所的に冷却して穿刺痛を軽減するパッドの研究」

苗村 潔（東京工科大学 医療保健学部 教授）

基礎研究から本質的なケアを創る

10月25日(日)10:20-11:30 第2会場 (オープンイノベーションラボ棟 1F セミナールーム II)

座長： 峰松 健夫 (石川県立看護大学 看護学部 教授)

須釜 淳子 (藤田医科大学 保健衛生学部 社会実装看護創成研究センター 教授)

演者：「基礎研究から栄養ケアを考えるーMASLD モデルから探る栄養学の可能性」

飯田 綾香 (神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 准教授)

「フェンタニル経皮吸収型製剤の効果の個人差を考えるー糖尿病による角質層変化に着目してー」

水野 智詞 (富山大学学術研究部薬学・和漢系 実践薬学研究室 助教)

「看護発・知の融合が起こすケアイノベーション：細胞レベルの「未知を既知に」変える面白さ」

丹野 寛大 (東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 准教授)